

2021年度群馬県立女子大学 文学部 転入学及び編入学試験に出願される皆さんへ

群馬県立女子大学文学部 2021年度転入学及び編入学試験（2020年度実施）に関するお知らせ

群馬県立女子大学では、2020年8月3日に『2021年度転入学及び編入学試験学生募集要項』を公表いたしました。現在のところ、要項の通りに実施する予定ですが、要項内でもお知らせいたしました通り、今後の新型コロナウイルス感染症に関わる社会の状況等によっては、選抜試験の実施方法を変更せざるをえなくなることも予想されます。また、転入学及び編入学試験が要項通りに実施できた場合でも、新型コロナウイルス感染症に罹患するなどして受験できない志願者が出る可能性もあります。

この文書は、本学文学部における(1)転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できなくなった場合の代替措置と(2)新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者の受験機会を確保する方策の内容をあらかじめ公表することで、本学を志願される皆さんが代替措置と受験機会を確保する方策にスムーズに対応できるようにするためのものです。

本学文学部を志願される皆さんには、以下に記す代替措置と受験機会を確保する方策についての説明をよくお読みいただき、準備が必要なものについては、あらかじめご準備いただき、緊急の事態に備えていただけたらと思います。

あわせて、転入学及び編入学試験が要項の通りに実施できなくなった場合、例年面接の場で入学志願者の皆さんにご説明している単位修得上の注意点をご説明する機会がなくなりますので、それに代わるお知らせも掲載します。ご参照ください。

目次

| | |
|--|---|
| 1. 文学部としての方針..... | 2 |
| (1) 転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できなくなった場合の代替措置について..... | 2 |
| (2) 新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者の受験機会を確保する方策について..... | 2 |
| (3) 合格発表について..... | 2 |
| (4) 問い合わせ先について..... | 3 |
| 2. 文学部における対応——一般選抜..... | 3 |
| (1) 転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できなくなった場合の代替措置について..... | 3 |
| I 国文学科..... | 3 |
| II 英米文化学科..... | 4 |
| III 美学美術史学科..... | 4 |
| IV 総合教養学科..... | 5 |
| (2) 新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者のための追試験について..... | 6 |
| 国文学科・英米文化学科・美学美術史学科・総合教養学科..... | 6 |
| 3. 文学部における対応——社会人選抜..... | 7 |
| (1) 転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できなくなった場合の代替措置について..... | 7 |
| I 国文学科..... | 7 |

| | |
|--|----|
| II 英米文化学科 | 8 |
| III 美学美術史学科 | 8 |
| IV 総合教養学科 | 9 |
| (2) 新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者のための追試験について | 10 |
| 国文学科・英米文化学科・美学美術史学科・総合教養学科 | 10 |
| 4. 追加提出物の郵送に際しての注意事項等 | 10 |
| 5. 転入学・編入学後の単位修得上の注意に関わるお知らせ | 11 |
| (1) 転入学・編入学後の単位振り替えと単位修得について | 11 |
| (2) 教職課程及び学芸員課程について | 11 |

1. 文学部としての方針

(1) 転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できなくなった場合の代替措置について

新型コロナウイルス感染症に関わる社会の状況等により、選抜試験が予定通り実施できないと本学で判断した場合は、以下に記す各学科の代替措置に切り替えます。代替措置への変更は、本学のホームページ (<https://www.gpwu.ac.jp/>) にて発表いたしますので、定期的なご確認をお願いいたします。また、感染症対応という性質上、発表が試験予定日（10月24日（土））の直前となってしまう可能性がありますことをご承知おきください。

代替措置における選抜試験は、提出物によってのみ実施します。公表済みの要項に示された出願書類は、出願期間 2020年10月2日（金）～10月13日（火）（必着）にご提出をお願いします。代替措置への変更に伴って追加提出物がある場合は、それら追加提出物の締め切りは11月7日（土）（必着）とします。詳しくは、下記の各学科の説明をご参照ください。

(2) 新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者の受験機会を確保する方策について

転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できた場合において、新型コロナウイルス感染症等に罹患する等(注)で転入学及び編入学試験が受験できなかった入学志願者の受験機会を確保する方策として、追試験を1回に限り実施します。

追試験の日程は11月7日（土）です。なお、追試験の受験には、試験実施日（10月24日（土））の午後3時までに本学入試担当（代表番号：0270-65-8511）に電話でご連絡いただくとともに、医師の診断書（治癒期間が明記されたもの・原本）等を本学事務局に持参または郵送で提出していただくことが必要です。持参の場合は、10月28日（水）午後5時15分を締め切りとします。郵送の場合、簡易書留・速達にて、10月27日（火）の消印有効とします。

もし、やむを得ない事情により上記の手続きが難しい場合は、試験実施日（10月24日（土））の午後3時までに本学入試担当（代表番号：0270-65-8511）に電話にてお申し出ください。

(注) 新型コロナウイルスに罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者、試験当日に発熱・咳等の症状がある者を指します。

(3) 合格発表について

転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施され、追試験も実施されない場合は、合格発表は要項通り10月30日（金）午前10時に行います。上記（1）の代替措置を実施した場合、合格発表

は11月19日(木)に行います。また、上記(2)の追試験対象者が発生した場合、合格発表は10月24日(土)の受験者と追試験受験者ともに11月19日(木)に行います。

なお、合格発表日を11月19日(木)に変更した場合、入学手続期間を「11月20日(金)から11月30日(月)まで」に変更します。

(4) 問い合わせ先について

本お知らせに関して、質問等がある場合は、本学事務局入試担当(代表番号:0270-65-8511)にお問い合わせください。

2. 文学部における対応——一般選抜

(1) 転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できなくなった場合の代替措置について

各学科の代替措置は以下をご参照ください。なお、どの学科を志望している場合でも、代替措置において追加提出物として求めている各課題に取り組む際は、次の2点に注意して取り組んでください。

- ・代替措置として課している各課題は、本学で学ぶための受験者の適性を測るものです。受験者自身の適性が分かるよう、自力で各課題に取り組んでください。
- ・代替措置に伴う追加提出物として求める各課題および解答の第三者への開示やSNS等インターネットへの掲載・投稿は禁じます。

I 国文学科

『2021年度転入学及び編入学試験学生募集要項』において「提出書類(志望理由書、成績証明書)、学力試験及び面接によって合否を判定します。」と記している選考方法を、提出書類(志望理由書、成績証明書)及び以下の追加提出課題(①及び②)によって合否を判定する選考方法に変更します。

〔①大学入学後の学修計画書〕

分量は400字詰原稿用紙換算で5枚以上10枚以内とします。形式は自由です。

内容は、大学入学後の具体的な学修計画を3年次・4年次に分けて記したものとします。計画の前提となるあなたの興味・関心についても分かりやすく記してください。

〔②自己PR作文〕

分量は400字詰原稿用紙換算で5枚以内とします。形式は自由です。

志望理由書や大学入学後の学修計画書に書けなかったことを中心に、あなたについて教えてください。

内容は、

- ・これまでの2年間、勉強して興味を抱いたこと
- ・入学後に挑戦してみたいこと
- ・将来の希望、大学卒業後の希望
- ・その他自己アピール

など、さまざまな観点によって記してかまいません。これらを項目ごとに記してもかまいません。

上記のうち、志望理由書等で触れていない点があればぜひ書き記しておいてください。

追加提出物として必要なものは、上記の①大学入学後の学修計画書と②自己PR作文、計2点です。①及び②については、転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できないことが発表されたのち、本学に11月7日(土)必着で郵送してください。4の「追加提出物の郵送に際しての注意事項等」もよくご確認ください。

Ⅱ 英米文化学科

『2021年度転入学及び編入学試験学生募集要項』において「提出書類(志望理由書、成績証明書)、学力試験及び面接によって可否を判定します。」と記している選考方法を、提出書類(志望理由書、成績証明書)及び以下の追加提出課題によって可否を判定する選考方法に変更します。

〔追加提出課題〕

英語学・英米文学及び英米文化のそれぞれの分野から、任意のトピック(専門用語、固有名詞等)を三つずつ挙げ、各トピックにつき300字以内の日本語で解説しなさい。解説には、そのトピックを選んだ理由も含めること。また、参考にした文献やウェブサイト等のタイトルを明記すること(字数には含めない)。

解説は所定の様式を用いて作成することとします。様式は、転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できないことが発表されたのち、本学より郵送します。

追加提出物として必要なものは上記の追加提出課題1点です。追加提出課題については、転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できないことが発表されたのち、本学に11月7日(土)必着で郵送してください。4の「追加提出物の郵送に際しての注意事項等」もよくご確認ください。

Ⅲ 美学美術史学科

『2021年度転入学及び編入学試験学生募集要項』において「提出書類(志望理由書、成績証明書)、学力試験及び面接によって可否を判定します。」と記している選考方法を、提出書類(志望理由書、成績証明書)及び以下の追加提出課題(①及び②)によって可否を判定する選考方法に変更します。

〔①小論文〕

転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できないことが発表されたのち、課題を本学より郵送します。指示に従って小論文を作成してください。

〔②大学入学後の学修計画書〕

分量は400字詰原稿用紙換算で5枚以上10枚以内とします。形式は自由です。

内容は、大学入学後の具体的な学修計画を3年次・4年次に分けて記したものとします。計画の前提となるあなたの興味・関心についても分かりやすく記してください。

追加提出物として必要なものは上記の①小論文と②大学入学後の学修計画書、計2点です。①及び②については、転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できないことが発表されたのち、本学に11月7日(土)必着で郵送してください。4の「追加提出物の郵送に際しての注意事項等」もよくご確認ください。

【美学美術史学科入学志願者の皆さんへ：3年次における卒業論文・卒業制作の領域選択について】

文学部 美学美術史学科では、卒業するにあたり、卒業論文または卒業制作を提出します。美学、美術史、アートマネジメントの領域では論文を執筆し、実技(絵画、デザイン)では作品を制作します。3年次になると、どの領域に進むかを決定していきます。決定にあたっては、希望する領域の教員との面談等を経て最終的な判断が行われます。特に実技では、別途課題を提出した上で判断するため、実技を希望していてもその領域に進めない場合があります。

IV 総合教養学科

『2021年度転入学及び編入学試験学生募集要項』において「提出書類(志望理由書、成績証明書)、学力試験及び面接によって合否を判定します。」と記している選考方法を、提出書類(志望理由書、成績証明書)及び以下の追加提出課題(①は必須、②・③はどちらか一つ)によって合否を判定する選考方法に変更します。

【①小論文】

転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できないことが発表されたのち、課題を本学より郵送します。指示に従って小論文を作成してください。

【②自己PR動画もしくは③自己PR作文】

自己PR動画もしくは自己PR作文をもって「面接」の代替とする課題です。

できるだけ対面式の面接に近い条件で審査を行うため、可能な限り動画の提出を求めますが、動画を撮影する機材などが用意できない場合は、作文の提出でも差し支えありません。いずれの方法で提出しても、評価には影響がありません。動画もしくは作文の作成については、以下の指示に従ってください。

②自己PR動画

これまでの学修内容と入学後に研究したいテーマについての、プレゼンテーション動画を提出してください。プレゼンテーション動画の提出については、以下の指示に従ってください。

- ・動画は10分以内で再生できるものとし、ファイル形式は、MP4、MOV、WMVのいずれかとし、ます。
- ・動画作成については、スマートフォン、ビデオカメラ、コンピュータの動画作成ソフトなど、撮影方法は問いません。また、動画自体の質や完成度は評価の対象とはなりません。ただし、

提示資料などがはっきりと写っているか、また、音声が明瞭であるか、提出前に確認してください。

- ・受験者本人が動画に写っている必要はありません。スライドなどプレゼンテーション資料と音声の動画などでも構いません。
- ・撮影に際しては、プライバシーや個人情報の保護に十分注意してください。
- ・ファイルはUSBメモリもしくはSDHCカードに保存してください。ファイル名は受験番号+氏名（例：000001 県女花子）としてください。記録媒体としてminiSDやmicroSDは不可とします。記録媒体には受験番号と氏名を明記したシールなどを貼り付けてください。
- ・提出した動画のコピーを、かならず手元に残してください。提出された動画が再生できない場合、再提出を求めることがあります。その場合、ファイルの修正を行ってはいけません。
- ・撮影機材の操作やデータの保存、コピー等の操作は、第三者に手伝ってもらってもかまいません。

③自己PR作文

手書き原稿で、文字数は2000字から3000字の間とします。適宜、資料等を参考にすることはかまいませんが、その場合も自分の力で調べ、自分の力で考えるという姿勢を大切にしてください。参考にした資料等がある場合は、出典をかならず明記してください。資料に関する記述は文字数に含めません。

追加提出物として必要なものは、上記の①小論文1点と、②自己PR動画もしくは③自己PR作文のどちらか1点、計2点です。これらの追加提出物については、転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できないことが発表されたのち、本学に11月7日（土）必着で郵送してください。4の「追加提出物の郵送に際しての注意事項等」もよくご確認ください。

（2）新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者のための追試験について

国文学科・英米文化学科・美学美術史学科・総合教養学科

・11月7日（土）、本学会場において追試験を実施します。追試験の選考方法は『2021年度転入学及び編入学試験学生募集要項』記載の選考方法と同様です。なお、本学会場において試験が実施できない状況となった場合には該当者に別途連絡します。

・医師の診断書等とともに、以下の情報を指定用紙に記入し提出してください。本学事務局に持参する場合は、10月28日（水）午後5時15分までにお持ちください。郵送する場合は、10月27日（火）までの消印となるように発送してください。

①必ず連絡のつくメールアドレス

②自宅電話番号

③必ず連絡のつく携帯電話番号

・追試験の詳細については、「郵便」と「メール」で連絡をします。「@mail.gpwu.ac.jp」からのメールが受信できるように設定しておいてください。

3. 文学部における対応——社会人選抜

(1) 転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できなくなった場合の代替措置について

各学科の代替措置は以下をご参照ください。なお、どの学科を志望している場合でも、代替措置において追加提出物として求めている各課題に取り組む際は、次の2点に注意して取り組んでください。

- ・代替措置において課している各課題は、本学で学ぶための受験者の適性を測るものです。受験者自身の適性が分かるよう、自力で各課題に取り組んでください。
- ・代替措置に伴う追加提出物として求める各課題および解答の第三者への開示やSNS等インターネットへの掲載・投稿は禁じます。

I 国文学科

『2021 年度転入学及び編入学試験学生募集要項』において「提出書類（志望理由書、成績証明書）、学力試験及び面接によって合否を判定します。」と記している選考方法を、提出書類（志望理由書、成績証明書）及び以下の追加提出課題（①及び②）によって合否を判定する選考方法に変更します。

〔①大学入学後の学修計画書〕

分量は400字詰原稿用紙換算で5枚以上10枚以内とします。形式は自由です。

内容は、大学入学後の具体的な学修計画を3年次・4年次に分けて記したものとします。計画の前提となるあなたの興味・関心についても分かりやすく記してください。

〔②自己PR作文〕

分量は400字詰原稿用紙換算で5枚以内とします。形式は自由です。

志望理由書や大学入学後の学修計画書に書けなかったことを中心に、あなたについて教えてください。

内容は、

- ・これまでの2年間、勉強して興味を抱いたこと
- ・入学後に挑戦してみたいこと
- ・将来の希望、大学卒業後の希望
- ・その他自己アピール

など、さまざまな観点によって記してかまいません。これらを項目ごとに記してもかまいません。上記のうち、志望理由書等で触れていない点があれば必ず書き記しておいてください。

追加提出物として必要なものは、上記の①大学入学後の学修計画書と②自己PR作文、計2点です。①及び②については、転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できないことが発表されたのち、本学に11月7日（土）必着で郵送してください。4の「追加提出物の郵送に際しての注意事項等」もよくご確認ください。

II 英米文化学科

『2021 年度転入学及び編入学試験学生募集要項』において「提出書類（志望理由書、成績証明書）、学力試験及び面接によって合否を判定します。」と記している選考方法を、提出書類（志望理由書、成績証明書）及び以下の追加提出課題によって合否を判定する選考方法に変更します。

〔追加提出課題〕

英語学・英米文学及び英米文化のそれぞれの分野から、任意のトピック（専門用語、固有名詞等）を三つずつ挙げ、各トピックにつき 300 字以内の日本語で解説しなさい。解説には、そのトピックを選んだ理由も含めること。また、参考にした文献やウェブサイト等のタイトルを明記すること（字数には含めない）。

解説は所定の様式を用いて作成することとします。様式は、転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できないことが発表されたのち、本学より郵送します。

追加提出物として必要なものは上記の追加提出課題 1 点です。追加提出課題については、転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できないことが発表されたのち、本学に 11 月 7 日（土）必着で郵送してください。4 の「追加提出物の郵送に際しての注意事項等」もよくご確認ください。

III 美学美術史学科

『2021 年度転入学及び編入学試験学生募集要項』において「提出書類（志望理由書、成績証明書）、学力試験及び面接によって合否を判定します。」と記している選考方法を、提出書類（志望理由書、成績証明書）及び以下の追加提出課題（①及び②）によって合否を判定する選考方法に変更します。

〔①小論文〕

転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できないことが発表されたのち、課題を本学より郵送します。指示に従って小論文を作成してください。

〔②大学入学後の学修計画書〕

分量は 400 字詰原稿用紙換算で 5 枚以上 10 枚以内とします。形式は自由です。

内容は、大学入学後の具体的な学修計画を 3 年次・4 年次に分けて記したものとします。計画の前提となるあなたの興味・関心についても分かりやすく記してください。

追加提出物として必要なものは、上記の①小論文と②大学入学後の学修計画書、計 2 点です。①及び②については、転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できないことが発表されたのち、本学に 11 月 7 日（土）必着で郵送してください。4 の「追加提出物の郵送に際しての注意事項等」もよくご確認ください。

【美学美術史学科入学志願者の皆さんへ：3年次における卒業論文・卒業制作の領域選択について】

文学部 美学美術史学科では、卒業するにあたり、卒業論文または卒業制作を提出します。美学、美術史、アートマネジメントの領域では論文を執筆し、実技（絵画、デザイン）では作品を制作します。3年次になると、どの領域に進むかを決定していきます。決定にあたっては、希望する領域の教員との面談等を経て最終的な判断が行われます。特に実技では、別途課題を提出した上で判断するため、実技を希望していてもその領域に進めない場合があります。

IV 総合教養学科

『2021年度転入学及び編入学試験学生募集要項』において「提出書類（志望理由書、成績証明書）、学力試験及び面接によって合否を判定します。」と記している選考方法を、提出書類（志望理由書、成績証明書）及び以下の追加提出課題（①は必須、②・③はどちらか一つ）によって合否を判定する選考方法に変更します。

【①小論文】

転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できないことが発表されたのち、課題を本学より郵送します。指示に従って小論文を作成してください。

【②自己PR動画もしくは③自己PR作文】

自己PR動画もしくは自己PR作文をもって「面接」の代替とする課題です。

できるだけ対面式の面接に近い条件で審査を行うため、可能な限り動画の提出を求めますが、動画を撮影する機材などが用意できない場合は、作文の提出でも差し支えありません。いずれの方法で提出しても、評価には影響がありません。動画もしくは作文の作成については、以下の指示に従ってください。

②自己PR動画

これまでの学修内容と入学後に研究したいテーマについての、プレゼンテーション動画を提出してください。プレゼンテーション動画の提出については、以下の指示に従ってください。

- ・動画は10分以内で再生できるものとし、ファイル形式は、MP4、MOV、WMVのいずれかとし、ます。
- ・動画作成については、スマートフォン、ビデオカメラ、コンピュータの動画作成ソフトなど、撮影方法は問いません。また、動画自体の質や完成度は評価の対象とはなりません。ただし、提示資料などがはっきりと写っているか、また、音声が明瞭であるか、提出前に確認してください。
- ・受験者本人が動画に写っている必要はありません。スライドなどプレゼンテーション資料と音声の動画などでも構いません。
- ・撮影に際しては、プライバシーや個人情報の保護に十分注意してください。

- ・ファイルはUSBメモリもしくはSDHCカードに保存してください。ファイル名は受験番号+氏名（例：000001 県女花子）としてください。記録媒体としてminiSDやmicroSDは不可とします。記録媒体には受験番号と氏名を明記したシールなどを貼り付けてください。
- ・提出した動画のコピーを、かならず手元に残してください。提出された動画が再生できない場合、再提出を求めることがあります。その場合、ファイルの修正を行ってはいけません。
- ・撮影機材の操作やデータの保存、コピー等の操作は、第三者に手伝ってもらってもかまいません。

③自己PR作文

手書き原稿で、文字数は2000字から3000字の間とします。適宜、資料等を参考にすることはかまいませんが、その場合も自分の力で調べ、自分の力で考えるという姿勢を大切にしてください。参考にした資料等がある場合は、出典をかならず明記してください。資料に関する記述は文字数に含めません。

追加提出物として必要なものは、上記の①小論文と、②自己PR動画もしくは③自己PR作文のどちらか1点、計2点です。これらの追加提出物については、転入学及び編入学試験が公表済みの要項通りに実施できないことが発表されたのち、本学に11月7日（土）必着で郵送してください。4の「追加提出物の郵送に際しての注意事項等」もよくご確認ください。

（2）新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者のための追試験について

国文学科・英米文化学科・美学美術史学科・総合教養学科

・11月7日（土）、本学会場において追試験を実施します。追試験の選考方法は『2021年度転入学及び編入学試験学生募集要項』記載の選考方法と同様です。なお、本学会場において試験が実施できない状況となった場合には該当者に別途連絡します。

・医師の診断書等とともに、以下の情報を指定用紙に記入し提出してください。本学事務局に持参する場合は、10月28日（水）午後5時15分までにお持ちください。郵送する場合は、10月27日（火）までの消印となるように発送してください。

①必ず連絡のつくメールアドレス

②自宅電話番号

③必ず連絡のつく携帯電話番号

・追試験の詳細については、「郵便」と「メール」で連絡をします。「@mail.gpwu.ac.jp」からのメールが受信できるように設定しておいてください。

4. 追加提出物の郵送に際しての注意事項等

・追加提出物は丁寧に梱包し、「簡易書留・速達」で以下の送付先に郵送してください。

送付先：〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町上之手 1395-1

群馬県立女子大学 文学部 入試担当者

なお、封筒の宛名面の末尾に、「追加提出物在中（学科名・転編入）」と記載してください。「学科名」はあなたの志望する学科名を記してください。

- ・すべての追加提出物に受験番号と氏名を記載してください。
- ・提出の仕方等に関して質問等がある場合は、10月30日（金）までに本学事務局入試担当（代表番号：0270-65-8511）にお問い合わせください。
- ・提出物の提出期限は厳守してください。
- ・提出物は選抜試験の目的のみに使用します。使用後は、本学が定める期間保管し、その後廃棄します。

5. 転入学・編入学後の単位修得上の注意に関わるお知らせ

（1）転入学・編入学後の単位振り替えと単位修得について

転入学又は編入学が決定した場合、入学後に単位振り替えを行います。これまでの大学・短大・専門学校等での履修科目によっては、すべての単位が振り替えられるとは限らず、2年間で卒業要件を満たせない場合もあります。

（2）教職課程及び学芸員課程について

文学部では、教職課程及び学芸員課程が設置されており、希望者はそれぞれ一定の単位を修得することによって教員免許状や学芸員資格を取得できます。転入学及び編入学による入学者も同様にそれらの免許状や資格を取得できます。なお、既に修得している単位、ならびに、上述（1）での振り替え後の単位の状況によっては、入学後2年間で免許状や資格を取得できない場合があります。